

○安全衛生パトロール点検結果報告書○

令和7年6月23日（月）実施

下切高架橋床版2 下切高架橋床版3

ABEセーふてい
FLOWERS

所管支店	中部支店
工事名	令和6年度 中部縦貫下切地区高架橋床版工事（下切高架橋床版2） 令和6年度 中部縦貫下切高架橋PC床版工事（下切高架橋床版3）
発注者名	国土交通省 中部地方整備局 高山国道事務所
担当者	下切高架橋床版2 現場代理人：稲垣 利樹 監理技術者：大澤 雄司 安全巡視員：佐藤 雅人 下切高架橋床版3 現場代理人：鈴木 正彦 監理技術者：大澤 雄司 安全巡視員：唐 世瑋 担当職員：小出 陽一
工事場所	岐阜県高山市中切町
工事概要	鋼5径間連続PC床版箱桁橋 橋長：319.500m 有効幅員：10.500m

支間長：40.550m+86.500m+79.000m+【63.000m】+【48.400m】

下切高架橋床版2（P6-P7、プレキャストPC床版32枚） 支間長：63.000m 部分

下切高架橋床版3（P7-A2、プレキャストPC床版21枚） 支間長：48.400m 部分

＜現場位置図＞



＜当日の作業内容＞

大雨・洪水警報が出たため
作業中止

＜当初の作業予定＞

下切高架橋床版2
☆地覆壁高欄型枠組立まとめ
☆地覆壁高欄打設足場設置

下切高架橋床版3での
作業はなし

＜現場全景＞



本工事は、現在施工途中である中部縦貫自動車道 高山清見道路の高山ICから丹生川IC（仮称）の区間において、工場で製作したプレキャストPC床版を運搬・仮設する工事です。

鋼5径間連続箱桁橋の内、
2径間が施工範囲となります。

【進捗率】

下切高架橋床版2：76.3%

下切高架橋床版3：67.1%

結果報告

<現場事務所・休憩所・周辺の様子>



この看板はエコに配慮し、光触媒をコーティングしています。

フェンスに飾られた造花が明るい現場を印象付けます

現場事務所手前の道にイメージアップ看板がありました。隣に小学校があり人の行き来がある場所なので目につきやすいですね。どのような工事がイラストを用いて簡潔にわかりやすく説明されています。

進捗率も正しく更新されていました。



安全掲示板は見栄え良く掲示されていました。WBGT換算表もあり、熱中症の危険度をチェックできます。



ヘルメット洗浄機が設置されていました。ヘルメットの内部の汚れや臭いを自動洗浄で解消することができます！
付属のエアガンで残った水滴を吹き飛ばすこともできるので気持ちよく使用できますね ✨
汗をかく季節に大活躍です！



喫煙所は屋外だけでなく室内も用意されていました。夏の暑い環境のなか室内で休憩をとることができ、過ごしやすい環境が整っています。
消火器の用意や火元責任者の表示もバッチリです。



トイレは男性用と女性用に分けており、どちらも快適トイレが設置されていました。女性用トイレは鍵付きの扉がついた空間が設けられており、プライバシーに配慮されています。



休憩所に入ってすぐに『カオカラ』が設置されていました。顔の変化（顔色・表情・発汗）を専用AIで解析し、リスクを見える化するシステムで、3秒顔をかざすだけでリスクを判定してくれます。専用AIで判定した顔情報とWBGT（暑さ指数）を掛け合わせてリスクを算出しています。

周りの掲示物は所長の自作で、カオカラのシステムがわかりやすく明示されています！

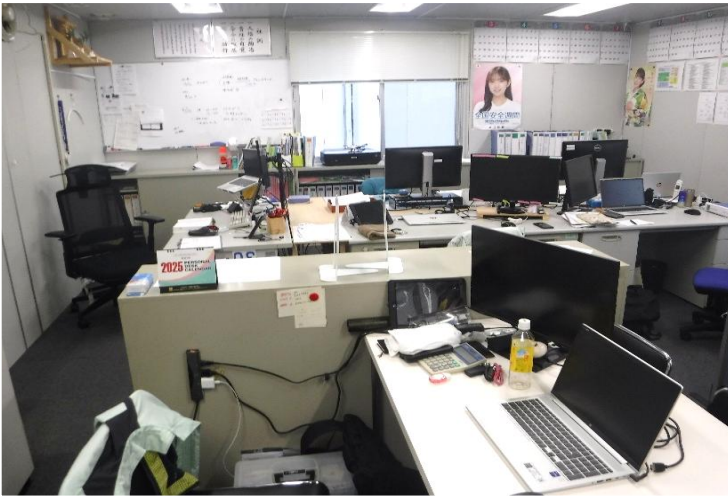


判定リスクは【低】でした。このシステムを活用することで、管理者や作業員に気付きを与え、現場の労働・安全管理に努めています。

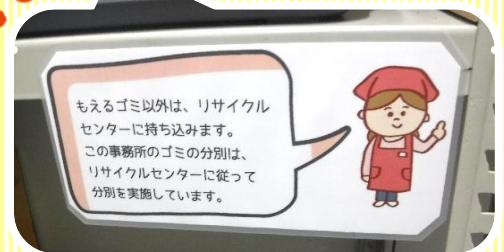


棚に血圧計、救急箱、熱中症対策グッズが用意されていました。表示もよく目立っていて手に取りやすい配置ですね ✨ 隣の冷蔵庫にも経口補水液が常備されています。





現場事務所の様子です。2つの現場が稼働しており事務所を共有しているため職員の数が多いですが、それぞれ整理整頓ができていました。



分別用のゴミ箱は所長の手作りです！イラストがあるので間違えずに分別できます。手の加わった工夫が感じられ、清潔で整った環境が保たれていました。



掲示物もきれいに揃えた状態で貼られていたので見やすいです。所々に所長のこだわりが見受けられます・・・！



この日は大雨のため、棚にカッパがかけられていましたが、倉庫内は物がきれいに置かれスッキリとした印象です。

現場に入る前に身だしなみをチェックすることができます。保護具の完全着用を徹底していきましょう！



＜現場の様子＞



現場内はカラーコーンの色別がしっかり反映されていました。
安全通路も表示があり、広く確保されているためわかりやすいです。
資材にはネットが被せられており、飛散養生ができていました。



立ち馬を渡り足場として活用しています。転落災害防止のため単管で手すりを設置し、転落防止ネットが高く張られていて安全対策が講じられています。高さがあるので安心ですね。



橋梁上に設置されたトイレは風で動かないようロープでしっかり固定されていました。



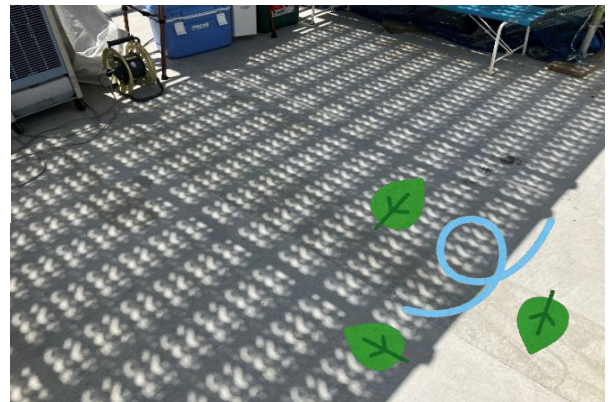
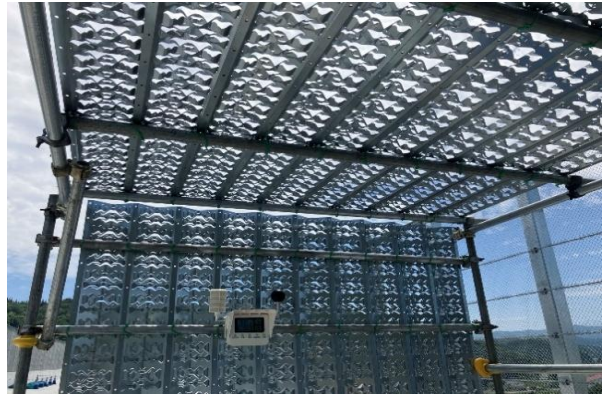
現場で働く外国人労働者向けに、その国の言葉での注意喚起表示がありました。上記はフィリピンのタガログ語で表記されており、外国人労働者の労働災害防止対策に取り組んでいます。



橋面での熱中症対策として、フラクタル日除けが採用されていました。真夏の炎天下でもこもれびのような空間を再現できます。



風を受けて自熱を発散するため、輻射熱の発生を抑え、一般的なひよけやテントに比べて、優れた冷却効果を発揮するそうです。また、適度なすきまがあるので風に強い特徴があります。



飲み物や熱中症対策グッズも完備されていて猛暑への対策が強化されていました！

＜パトロール状況＞

悪天候のなかご対応いただきありがとうございました！



＜今回のパトロールメンバー＞

岡田・熊崎・横山

以上、FLOWERSからの報告でした。